

## マネジメント研修 法規演習（テキスト）

- 1 次の事例について、セクハラ・わいせつ行為に該当すると思われるものはどれですか。
- (1) 修学旅行中、旅館の風呂場で学級の男子児童を写真に撮り、卒業アルバムに掲載した。
  - (2) 昼休みに、いつも周りに児童が集まってくる先生の膝に、突然座ってくる児童がいた。
  - (3) 水泳の授業終了後、女子更衣室でいつまでも騒いでいる様子が見られた。女子教員一人では、生徒指導上厳しい状況があるので、男子教員と一緒に入って様子を見た。
  - (4) 数学の授業で、カロリー計算をもとにした「ダイエット」という題材を組んだ。

- 2 小学校1年生の学級担任のA先生は、自校の運動会が自分の子どもの運動会と重なっていたため、運動会当日の年休を申し入れた。校長はしばらく考えて、それを認めなかった。校長の判断はどのような法的根拠に基づいていたのでしょうか。関係法規をもとに説明してください。また、A先生の主張の根拠も併せて説明してください。

- 3 職員会議の法的性質について述べられている法令とその内容について調べましょう。

- 4 学校評価について学校に義務付けられていることはどんなことですか。

5 勤務・サービスについて「○」か「×」かを考えましょう。そして、その法的根拠について話し合  
いましょう。

(1) 秘密を守る義務（守秘義務）について、退職後問われることはない。 ( )

(2) 昼休みに、休憩時間をとることができなかつたので、その分、放課後早く帰った。( )

(3) 1年間教科書を一切使用せずに授業を行った。( )

(4) 校長は、インフルエンザにかかった児童を出席停止にできる。( )

(5) インフルエンザで出席停止となった児童は、熱が下がれば登校できる。( )

(6) 小学校の全過程を修了した者であっても、必ずしも卒業証書を授与しなくてよい。

( )

(7) 小学校には、生徒指導主任を置かなくてもよい。( )

(8) 教員は一切営利企業等に従事してはならない。( )

(9) 結婚のため、10日間の特別休暇取得を申請した。( )

(10) 息子の大学の入学式に家族休暇を取得して参加した。( )

6 教職員の勤務(勤務条件等の決定・勤務時間の割振り等・週休日と休日・休暇について・育児休業)の講義内容を参考に、自校において改善策や新たにできることを考えてみましょう。

7 教職員の服務(服務の基本・職務上の義務・身分上の義務)の講義を参考に、自校の不祥事根絶の取り組みを、どのように改善し、進めていったらよいか考えてみましょう。